

岐阜地方裁判所本庁の売却スケジュールでは、

令和2年8月4日入札開始分から制度が変わります。

- 暴力団員等や、役員に暴力団員等がいる法人は、買受人となれません。
- 暴力団員等から資金の提供を受けた個人・法人は、買受人となれません。

令和2年8月4日入札開始分※から入札時に
下記の各書面の提出が入札書毎に必要になります。

※農地は令和2年10月6日入札開始分から

暴力団員等に該当しない旨の **陳述書** (個人・法人を問わず)

※入札時に提出がないと入札無効となります（追完不可）。

※記載に不備があった場合、入札が無効になる場合があります。

※提出後の訂正はできません。

住民票

(個人の場合)

資格証明書

(法人の場合)

※入札時に提出がないと入札無効となります（追完不可）。

※法人の場合は従前どおり資格証明書の提出が必要ですが、個人の場合も住民票の提出が必須になりました。

※住民票は、氏名・住所・生年月日・性別の記載があり、**マイナンバーが記載されていないもの**を提出してください。

※入札する日において発行後3か月以内のものを提出してください。

宅地建物取引業の免許証の写し（宅地建物取引業者の場合）

※有効期限内のものを提出してください。

(入札方法に関する問合せ)

岐阜地方裁判所執行官室 058-263-4231

期間入札の公 告

令和 7年 8月 13日

岐阜地方裁判所

裁判所書記官 山 本 稔

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年 9月 2日 午前 8時30分から 令和 7年 9月 9日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 7年 9月 16日 午前10時00分 場 所 岐阜地方裁判所不動産売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7年 10月 2日 午前10時30分 場 所 岐阜地方裁判所
特別売却 実施期間	令和 7年 9月 24日 午前10時00分から 令和 7年 9月 24日 午後 4時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限（民事執行規則33条）	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年 8月 13日から当庁執行係書記官室（1階）に備え置きます。	



物 件 目 錄

- 1 所 在 美濃加茂市加茂野町鷹之巣字頭割
地 番 2078番4
地 目 宅地
地 積 198.51平方メートル
- 2 所 在 美濃加茂市加茂野町鷹之巣字頭割 2078番地4
家屋 番号 2078番4
種 類 居宅
構 造 木造瓦葺2階建
床 面 積 1階 56.18平方メートル
2階 51.23平方メートル



物 件 明 細 書

令和 7年 7月 3日

岐阜地方裁判所

裁判所書記官 山 本 稔

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《注 意 書》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 錄

- 1 所 在 美濃加茂市加茂野町鷹之巣字頭割
地 番 2078番4
地 目 宅地
地 積 198.51平方メートル
- 2 所 在 美濃加茂市加茂野町鷹之巣字頭割 2078番地4
家屋 番号 2078番4
種 類 居宅
構 造 木造瓦葺2階建
床 面 積 1階 56.18平方メートル
2階 51.23平方メートル



令和7年(ヶ)第19号
令和7年3月14日受理
令和7年4月14日提出

現況調査報告書

岐阜地方裁判所

執行官 恒川 進

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 錄

- 1 所 在 美濃加茂市加茂野町鷹之巣字頭割
地 番 2078番4
地 目 宅地
地 積 198.51平方メートル
- 2 所 在 美濃加茂市加茂野町鷹之巣字頭割 2078番地4
家屋番号 2078番4
種 類 居宅
構 造 木造瓦葺2階建
床面積 1階 56.18平方メートル
2階 51.23平方メートル

不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	(住居表示未実施)
土地	物件1
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地(物件1) <input type="checkbox"/> 公衆用道路(物件) <input type="checkbox"/> (物件)
形状	<input type="checkbox"/> 公図のとおり <input type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり <input type="checkbox"/> 法14条第1項図面のとおり
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 土地所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり
下記以外の建物(目的外建物)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は、「目的外建物の概況」のとおり)
その他の事項	
建物	物件2
種類、構造及び床面積の概略	<input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点が異なる(□主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物) <input type="checkbox"/> 種類: <input type="checkbox"/> 構造: <input type="checkbox"/> 床面積:
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある └ 種類: 構造: 床面積:
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本建物を住居として使用している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地(目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)
その他の事項	
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない └ 地方裁判所 支部 平成 年()第 号 <input type="checkbox"/> ある └ 保管開始日 平成 年 月 日
土地建物の位置関係	<input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図(概略)のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (所有者)	<p>1 物件2建物は、私と家族が居住しています。第三者に貸している部分はありません。</p> <p>2 物件2建物は、未登記増築部分及び雨漏りする箇所はありません。また、同建物内で犬や猫は飼っていません。</p> <p>3 物件1土地の西側隣地（地番2078番3）と東側隣地（地番2078番5）の各境界線上にコンクリートブロックとフェンスがありますが、物件1、2土地建物を購入した時にはコンクリートブロックとフェンスは設置されていましたので誰の所有かは分かりません。</p> <p>4 物件1土地は、境界で問題になったことはありません。</p>

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(3 枚目)

執 行 官 の 意 見

- 1 物件1, 2土地建物の状況は、別紙土地建物位置関係図、建物間取図及び添付写真のとおりであり、物件1土地は南側が市道に接する土地で、同土地上に物件2建物が建てられている。物件1土地上には、土地定着性の認められない物置（動産）が存在する。
- 2 物件2建物の占有状況は、関係人の陳述及び現認した状況から、所有者とその家族が居住して占有しており、第三者が占有する状況は認められない。
- 3 物件1土地の西側隣地（地番2078番3）と東側隣地（地番2078番5）の各境界線上に設置されているコンクリートブロックとフェンスの所有者は、関係人の陳述から不明であるものと思料する。
- 4 物件1土地の境界については、同土地に関する国土調査が終了していることや関係人の陳述及びその他現認した同土地の形状、隣地や道路との境界付近の状況から、特に争いはないものと思料する。
- 6 他に占有権原を推認し得る資料は見当たらなかった。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(4 枚目)

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
7年3月17日(月) 15:10-15:20	岐阜地方法務局	公図等の写し、土地建物登記事項証明書申請
7年3月19日(水) 15:00-15:20	目的物件所在地	目的物件確認、調査、外観写真撮影
7年4月9日(水) 13:15-14:00	目的物件所在地	目的物件確認、調査 所有者から事情聴取 室内立入調査・写真撮影（評価人同行）

(特記事項)

■ 令和7年4月9日

目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

 令和 年 月 日

目的物件は不在で施錠されていたので、立会人を立ち会わせ、解錠技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

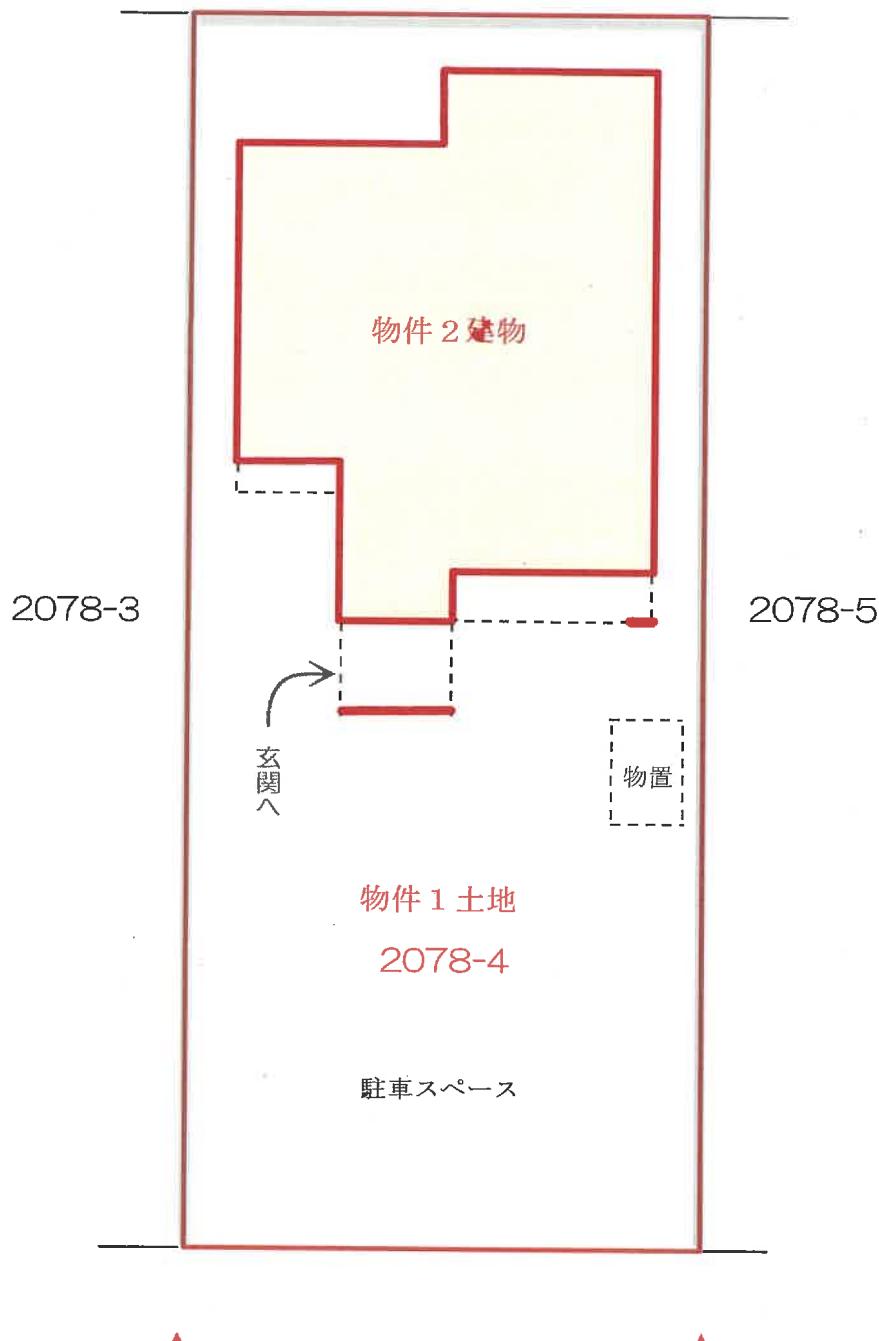
 令和 年 月 日

休日・夜間執行許可の提示をした。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

土地建物位置関係図(概略)

2077-1



⑩

⑪

市道

←○は写真撮影位置・方向

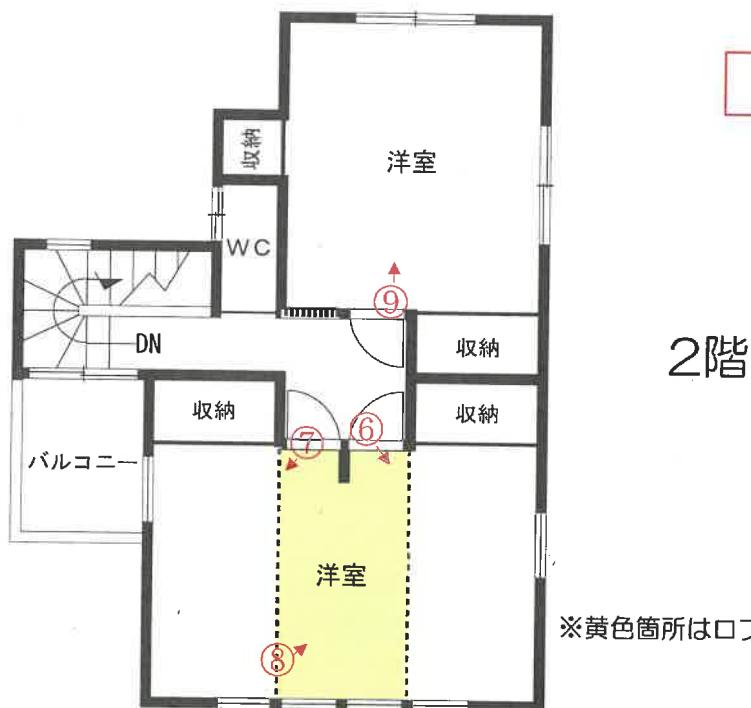
①



- ・図面と現況の相違がある場合は現況優先です。
- ・図面作成にあたっては、現地調査を行い入手可能な図面を参考に作成した概略の配置図であり、境界を表示するものではありません。

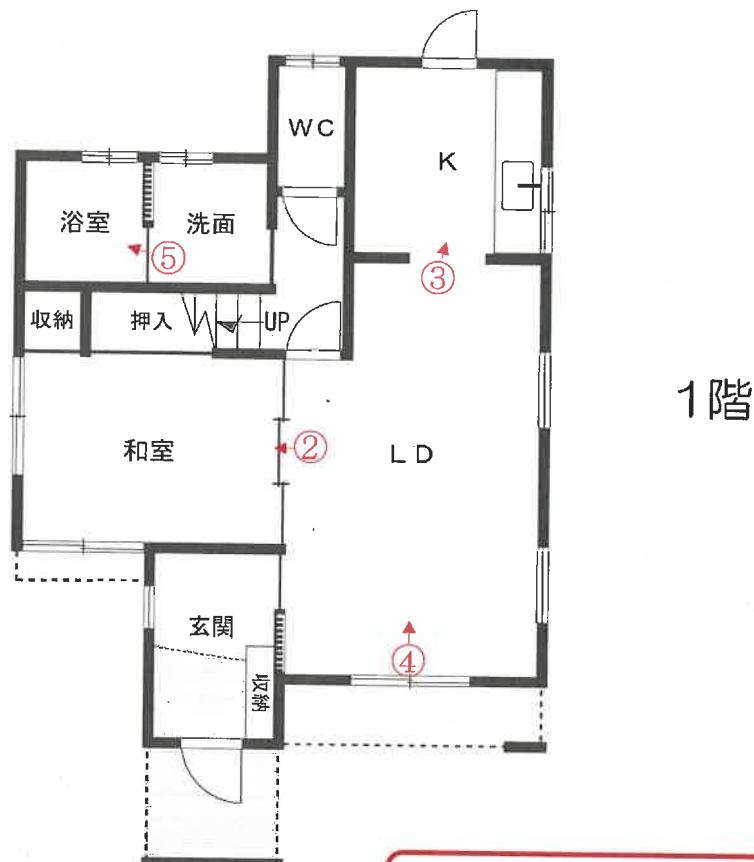
建物間取図(概略)

物件 2 建物



2階

※黄色箇所はロフト位置



1階

←○は写真撮影位置・方向

図面と現況の相違がある場合は現況優先です。

写真 1

物件 2 建物

物置（動産）



物件 1 土地

写真 2

物件 2 建物

1 階室内

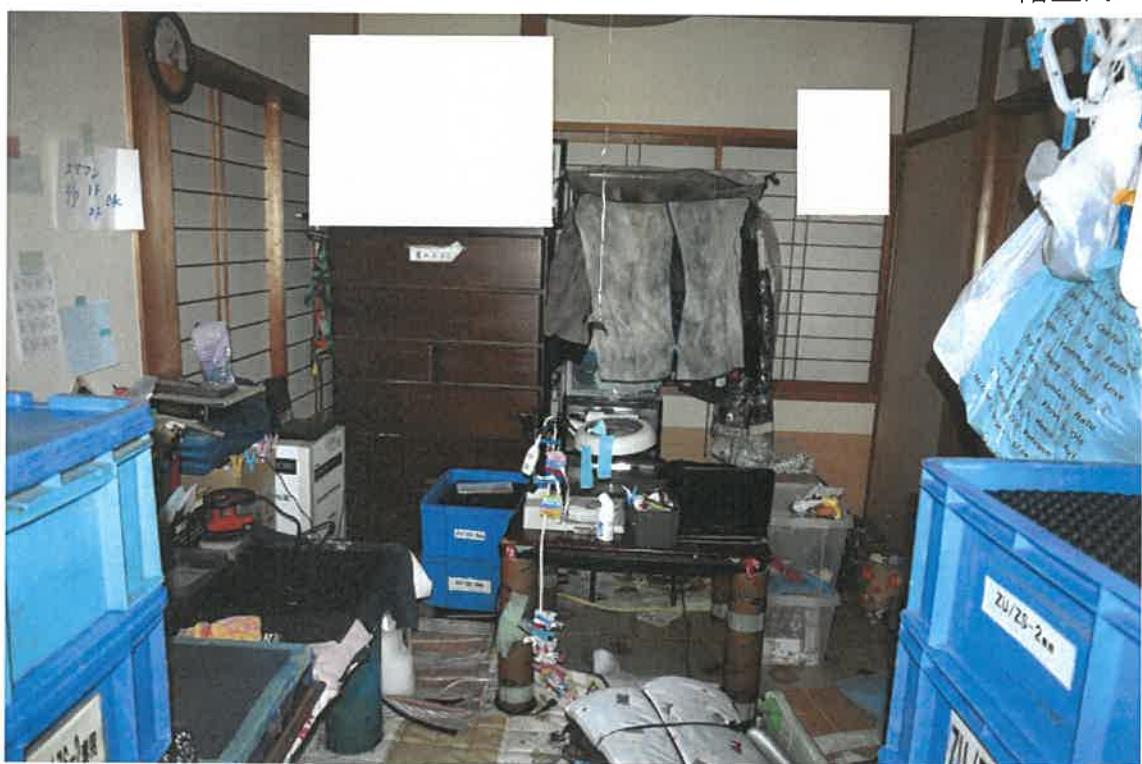


写真3

物件2 建物

1階室内



写真4

物件2 建物

1階室内

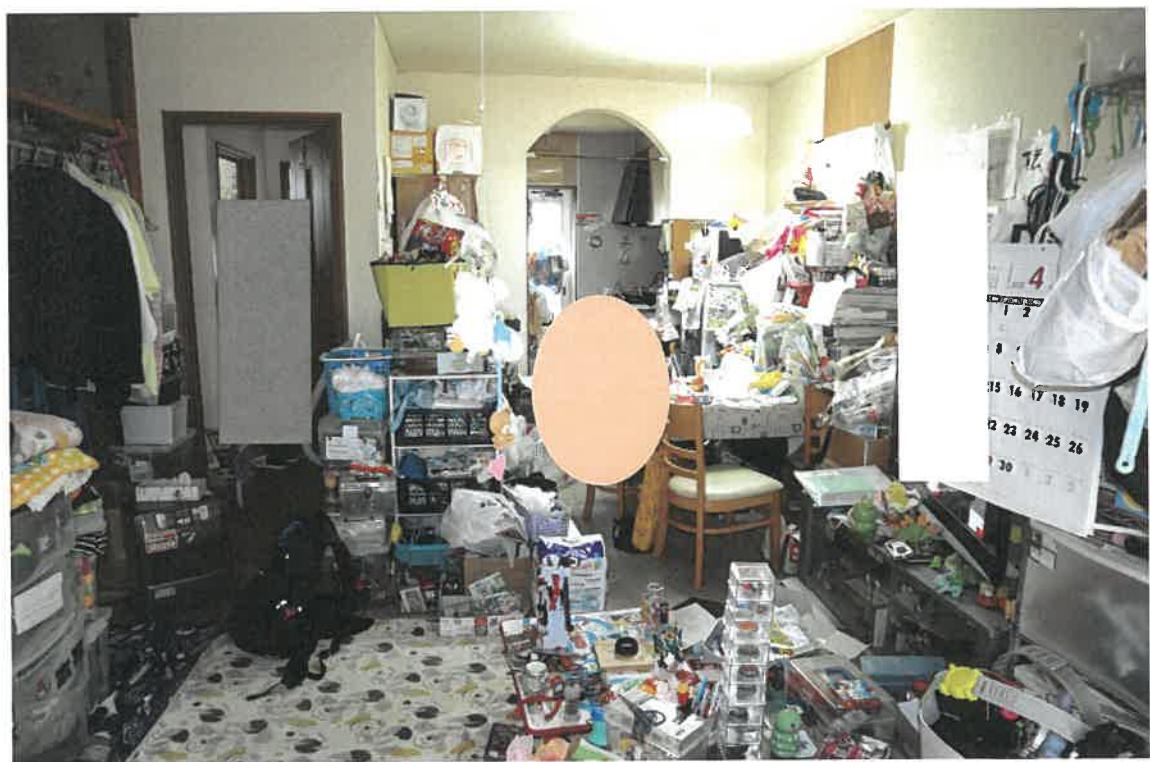


写真 5

物件 2 建物

1 階室内



写真 6

物件 2 建物

2 階室内



写真7

物件2建物

2階室内



写真8

物件2建物2階の南側洋室のロフトの状況



写真9

物件2 建物

2階室内



写真10

物件1 土地と同土地の西側隣地（地番2078番3）の
境界線上のコンクリートブロックとフェンスの状況



写真11 物件1土地と同土地の東側隣地（地番2078番5）の
境界線上のコンクリートブロックとフェンスの状況



令和7年(ヶ)第19号

令和7年4月9日

現地調査

令和7年4月16日

評価

岐阜地方裁判所 支部 御中

評価書

整理番号 第0703-161号

発行日付 令和7年4月16日

評価人 不動産鑑定士

山村 寛

第1 評価額

評価額	
金 5,380,000 円	
物件番号	内訳価額
物件1(土地)	金 1,340,000 円
物件2(建物)	金 4,040,000 円

- 1 一括価格は、物件[1～2]の各不動産について、一括売却(民事執行法61条本文)を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約(売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等)等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。なお、占有状況等については「現況調査報告書」を参照されたい。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等		登記	現況	
1 (土地)	所在	美濃加茂市加茂野町鷹之巣字頭割		・左記に同じ	
	地番	2078番4			
	地目	宅地			
	地積	198.51m ²			
2 (建物)	所在	美濃加茂市加茂野町鷹之巣字頭割 2078番地4		・左記に同じ	
	家屋番号	2078番4			
	種類	居宅			
	構造	木造瓦葺2階建			
	1階	56.18m ²			
	床面積 2階	51.23m ²			
	合計	107.41m ²			
特記事項					
物件1 土地は、平成15年2月14日受付の地積測量図が法務局に備え付けられている。					

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等

物件1 土地

位 置 ・ 交 通	(線名)	(駅・停名)	(方位)	(道路距離)
	長良川鉄道 越美南線	富加	南西	約100m
※交通施設の方位は、施設からの方角で八方位表示である。				
付 近 の 状 況				
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	中規模一般住宅が増えつつある住宅地域 (別添「位置図」参照)	都 市 計 画 区 分	非線引都市計画区域	
	用 途 地 域	指 定 無し		
	指 定 建 ぺ い 率	60%		
	指 定 容 積 率	200%		
	防 火 規 制	一		
	そ の 他 の 規 制	一		
画 地 条 件	地 積	198.51m ²		
	間 口	約9.2m		
	奥 行	約21.7m		
	形 状	長方形		
※地積は登記簿、間口・奥行・形状は、地積測量図より計測。				
接 面 道 路 の 状 況	南側を市道 駅前113号線(管理幅員約6.9m)に等高に接面する中間画地。			
土 地 の 利 用 状 況 等	・物件1土地は物件2建物の敷地として利用されており、建物の敷地以外は、庭地と駐車場である。庭地には物置が1基設置されている。 ・西側と東側の境界上に設置されているブロックとフェンスの所有権は明確ではない。			
供 給 处 理 施 設	上水道	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> 引込可 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 不明(特記事項のとおり)		
	ガス配管	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> 引込可 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 不明(特記事項のとおり)		
	下水道	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> 引込可 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 不明(特記事項のとおり)		
特 記 事 項	<供給処理施設について> ・プロパンガスの利用地域。 ・下水道は、富加町管理の下水管へ接続・利用している。			
	<埋蔵文化財について> 美濃加茂市市民協働部へ照会したところ、目的土地は埋蔵文化財包蔵地ではないとの回答を得た。			
	<土壤等汚染等について> 岐阜県ホームページの土壤汚染対策法に関する情報を参照したところ、現時点での目的物件は「要措置区域」及び「形質変更時要届出区域」に該当しない。			

2 建物の概況及び利用状況

物件番号		物件 2 建物
建築時期及び経済的 残存耐用年数	建築時期	平成15年4月30日
	経済的耐用年数	35年
	経過年数	約22年
	経済的残存 耐用年数	約13年
仕様	構造	木造
	屋根	瓦葺
	外壁	サイディング等
	内壁	クロス等
	天井	クロス等
	床	フローリング・畳等
	設備	電気・給排水・衛生等
	その他	特記のとおり
	現況	107.41m ² (1階/56.18m ² 2階/51.23m ²)
床面積(現況)	増改築の有無	増改築はないと思料する
	階層	2階建
現況用途等	現況用途	居宅
	間取り	後掲「間取図」のとおり
	総合	普通
建物の品等	使用資材	普通
	施工	普通
	保守管理の状態	普通
建物の利用状況		現況調査報告書記載のとおり
特記事項		<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に経年程度の劣化は見られるが、特に目立つ汚損等はない。 ・2階の南側の部屋には、ロフトスペースがある。また、部屋を分けて使用できるように、扉が2つある。 ・アスベスト含有建材の使用状況については、専門機関による検査を行っていないので不明である。なお、1995(平成7)年（労働安全衛生法施行令改正 石綿含有率が1%を超える場合、吹き付け作業は禁止）以降、2006(平成18)年（労働安全衛生法施行令改正 石綿の含有量が0.1%を超えるものの製造、輸入、譲渡、提供、使用が禁止）以前の一定の規制が定められた期間に建てられた物件であり、使用の可能性は低いが注意を有する。 ・建物の耐震診断の有無は不明である。なお、2000(平成12)年の建築基準法の改正（1981(昭和56)年の新耐震基準の手直しのほか、木造住宅の耐震性が向上）以降に建築されている。 ・建物調査は、外観及び室内の目視を前提としており、屋根裏、床下等は、未調査でありその状況は不明である。
(※建築時点は登記簿記載の建築年次である)		

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1 土地

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件番号	標準画地価格 (円／m ²)	個別格差	地積 (m ²)	建付減価	建付地価格 (円)
	ア	イ	ウ	エ	ア×イ×ウ×エ=オ
1	24,200	1.03	198.51	1.0	4,948,000

※千円未満四捨五入

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価調査 富加(県)-1

公示価格等	時点修正	標準化補正	地域格差	標準価格
21,300 (円／m ²)	100.4 ×——— 100.0	100.0 ×——— 100.9	100.0 ×——— 87.6	= 24,200 (円／m ²)

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：公示地等と標準画地との要因格差である。

◇地域格差：地価水準に係る要因格差である。

イ 個別格差：目的土地と標準画地との個別の要因格差である。

格差の内訳	目的土地の 格差率	備考
街路条件	1.00	
画地条件	1.03	接道方位
交通接近条件	1.00	
環境条件	1.00	
行政的条件	1.00	
その他条件	1.00	
相乗積	1.03	

ウ 地積：登記数量による。

エ 建付減価：建物と敷地の適応の状態等を考慮。

② 物件2建物

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

物件番号	再調達原価 (円／m ²)	現況延床面積 (m ²)	現価率	建物の価格 (円)
	ア	イ	ウ	ア×イ×ウ=エ
2 建物	175,000	107.41	21.3%	4,004,000

※千円未満四捨五入

ア 再調達原価：標準的な再建築費（単価）である。

イ 延床面積：登記簿記載床面積。

ウ 現価率：定率法現価率＝残価率[累乗]（経過年数/経済的耐用年数）

定額法現価率＝ $1 - (1 - \text{残価率}) \times (\text{経過年数} / \text{経済的耐用年数})$

観察法減価率＝対象不動産の機能、維持管理、補修状況等を実態調査の上で判定する。

項目	物件2建物
経過年数	22年
経済的残存耐用年数	13年
償却後残価率	3.0%
定率法現価率	11.0%
定額法現価率	39.0%
平均	25.0%
観察法減価率	15.0%
採用現価率	21.3%

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件番号	建付地価格（円）	土地利用権等割合		土地利用権等価格（円）
	ア(1①オ)	イ	ウ	ア×イ=ウ
1 土地	4,948,000	0.55	法定地上権	2,721,000

※千円未満四捨五入

イ. 土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を55%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件番号	基礎となる価格（円）	土地利用権等価格の控除及び加算（円）	占有減価修正	市場性修正	競売市場修正	評価額（円） 万円未満四捨五入
	ア(1①オ、2②エ)	イ(2①ウ)	ウ	エ	オ	(ア+イ)×ウ×エ×オ
1 土地	4,948,000	-2,721,000	100%	100%	60%	1,340,000
2 建物	4,004,000	2,721,000	100%	100%	60%	4,040,000
一括価格（合計）						5,380,000

ウ. 特に占有に基づく減価の必要性は認められない。

エ. この種の不動産の市場性（流動性・滞留期間等）を考慮した。

※類型補正：個別的要因を考慮した同類型の不動産の市場性 100%

※用途補正：同一用途の不動産市場の市場性 100%

オ. 第2評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

地価調査 富加(県)-1

(所 在) 加茂郡富加町羽生字古熊野 1712番2

(価 格) 21,300円/m²

(位 置) 富加駅 100m

(価 格 時 点) 令和6年7月1日

(地 積) 330m²

(供 給 处 理) 水道・下水道

(接 面 街 路) 町道 南 4.0m

(用 途 指 定 等) 非線引都市計画区域 無指定
(建蔽率 60% 容積率 200%)

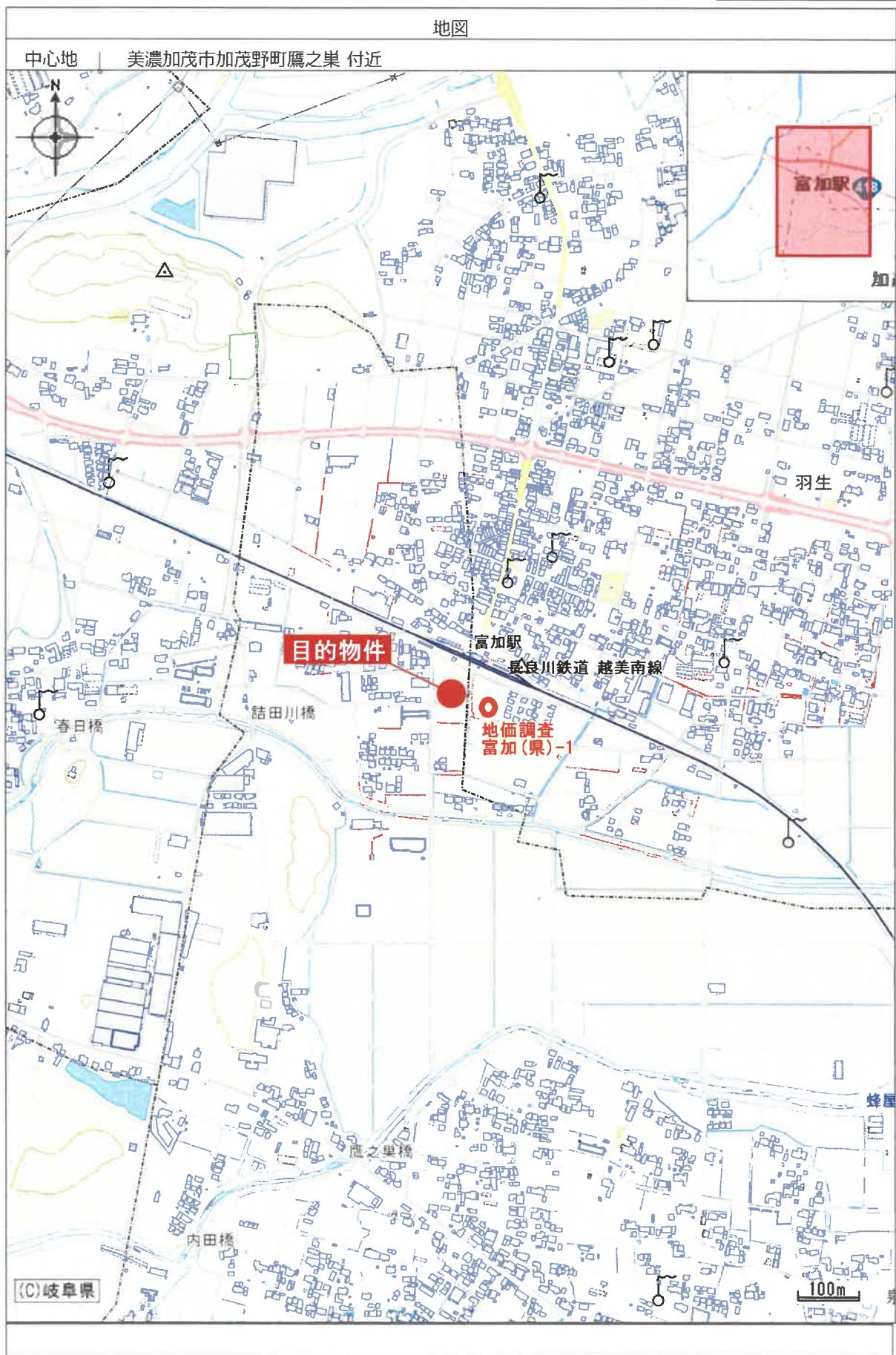
(地 域 の 概 要) 中規模一般住宅が増えつつある住宅地域

第7 附属資料

- 1 目的物件の位置図
- 2 公図写・地積測量図写・建物図面写
- 3 土地建物位置関係図（概略）
- 4 建物間取図（概略）
- 5 現況写真

以 上

位置図





-18021.590 (座標値種別: 図上測定)

(注) 国土交通省国土地理院が公表した座標補正パラメータ(touhokutaiheiyouki2011.par)による修正がされています。

地番区域図出	加茂野町鷹之巣
--------	---------

請求部	所在	美濃加茂市加茂野町鷹之巣字頭割				地番	2078番4	
出縮尺	1/500	精度分	甲三	座標系番号又は記号	VII	分類	地図(法第14条第1項)	
作成年月日			備付年月日 (原図)	平成1年9月25日			補記事項	

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

(岐阜地方法務局美濃加茂支局管轄)

令和7年3月17日

岐阜地方法務局

請求番号: 2-1

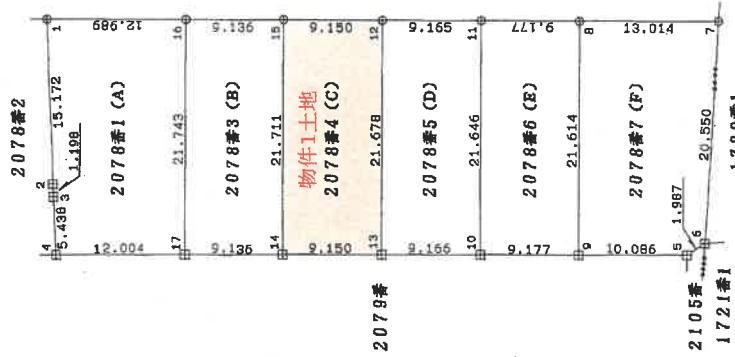
登記官

(1/1)

A3→A4
サイズ縮小

1/2
520394 土地所在図
後・新
地番 2078番1、自同番3
至同番7
土地の所在 美濃加茂市加茂野町鷹之巣字頭割

物件1土地



A3→A4
サイズ縮小

筆界線の種類
田 コンクリート杭
申 プラスチック杭
○ 金属杭
◎ 金属標識

作製者

申請人

縮尺 1/500

(岐阜県土地家屋調査士会用紙)

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(岐阜地方法務局美濃加茂支局管轄)

令和7年3月17日

岐阜地方法務局

登記官

登記年月日：平成17年3月3日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

(岐阜地方法務局美濃加茂支局管轄)
令和7年3月17日 岐阜地方法務

卷之三

各階平面圖 410313

面図 平物階各 建番号 2078番4

物体2建物

410313

美濃加茂市加茂町鷺之巣字頭割番地4

1

2018-3 2078-4 2078-5
2105 2018-2 路道

A circular diagram with a cross inside, representing a coordinate system or reference frame.

1000

面圖面正物陸建各家屋番号 2078番4

美濃加茂市加茂町鷺之巣字頭割番地4

1

美濃加茂市加茂町鷺之巣字頭割番地4

1

=	9.9164
=	14.8731
=	31.4005
ft	56.1890
床面鏡	56.18 m

3. 3051	51. 23
5. 7840	
7. 4365	
34. 7056	
計	51. 2312

A3→A4
サイズ縮小

者 製 作

人謂申

1 / 500

(岐阜県土地家屋調査士会)

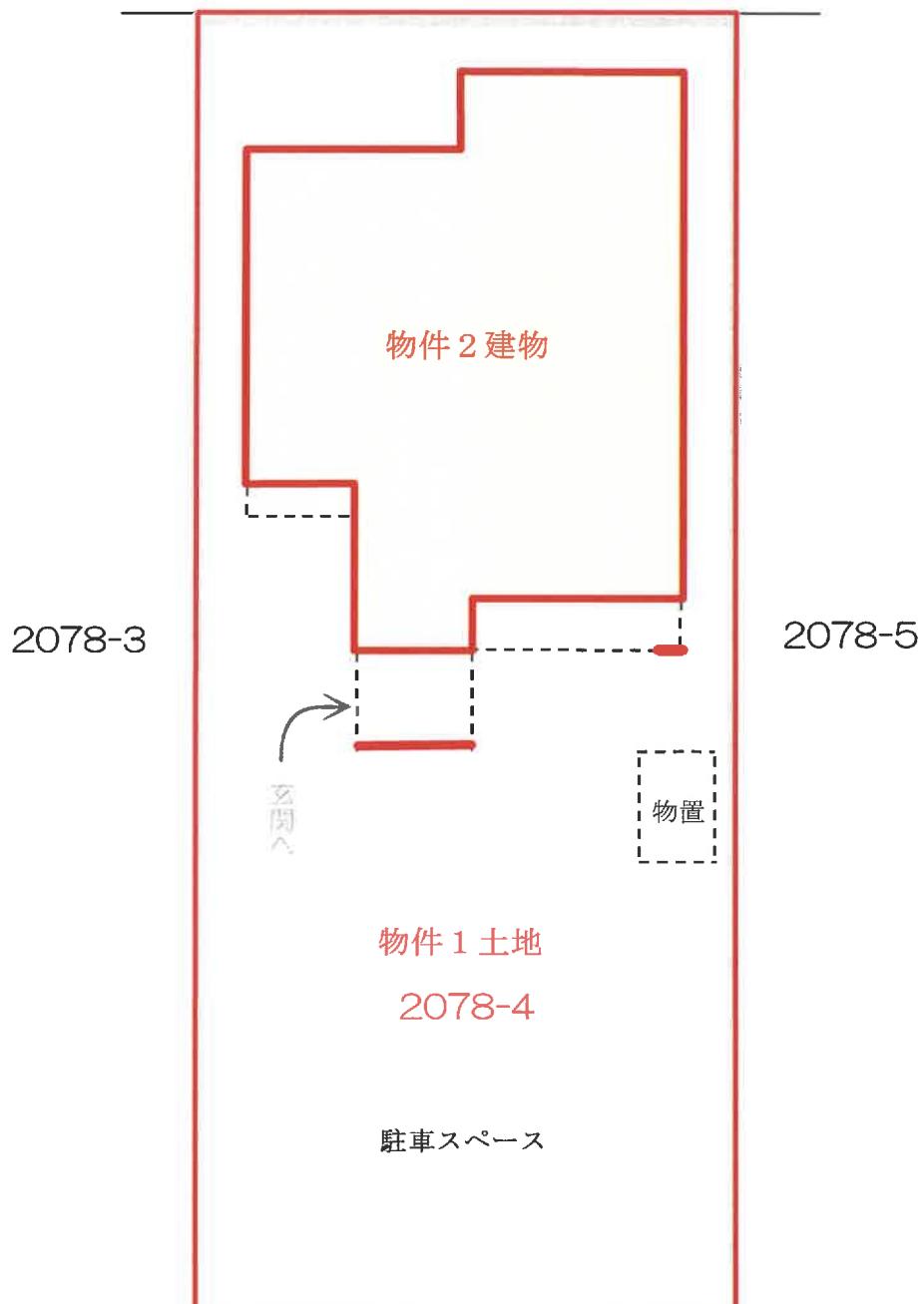
土地建物位置関係図(概略)

(○) :写真番号と撮影方向

③

2077-1

④



市道

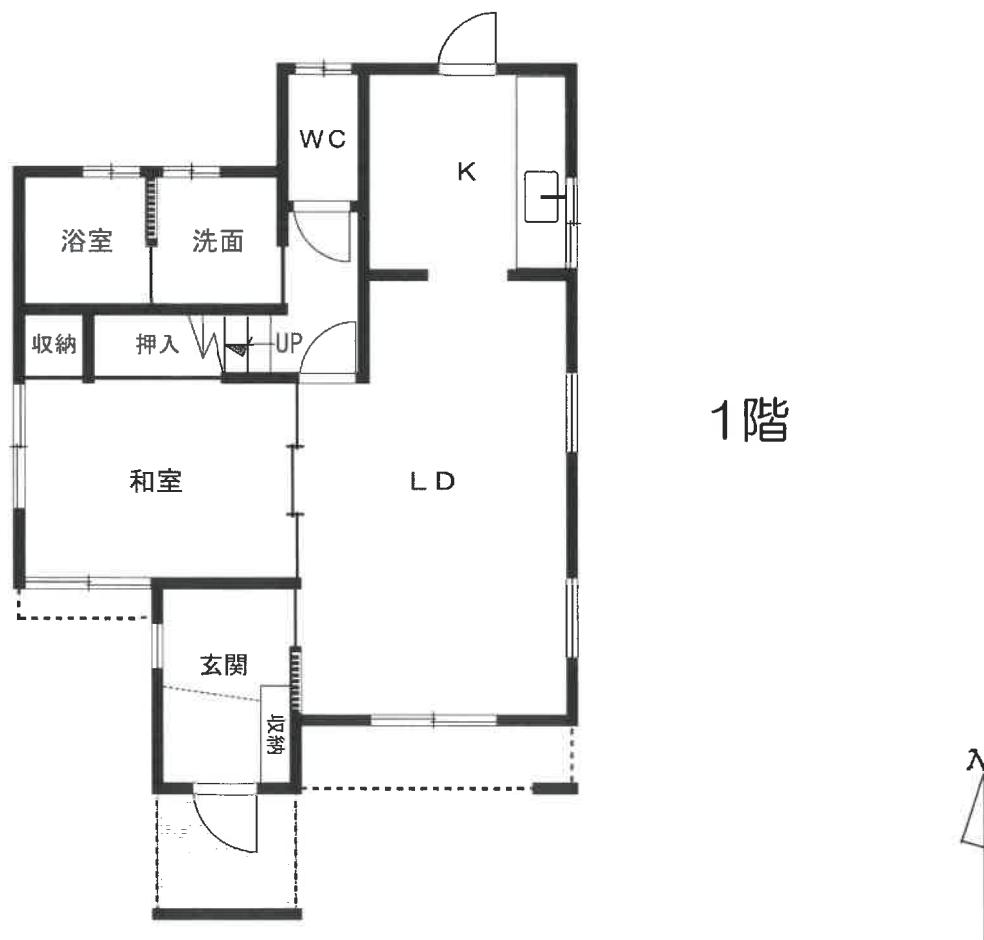
①

②



- ・図面と現況の相違がある場合は現況優先です。
- ・図面作成にあたっては、現地調査を行い入手可能な図面を参考に作成した概略の配置図であり、境界を表示するものではありません。

建物間取図(概略)



図面と現況の相違がある場合は現況優先です。

現況写真

写真① 南方より撮影



写真② 南東方より撮影



写真③ 北西方より撮影



写真④ 北東方より撮影

